

4 貴族の生活

① 10～15歳ぐらいで男性は(1.), 女性は(2.)の式をあげて、成人として扱われた。9c半ば以降、大祓^{おほはらえ}や七夕など、宮中で毎年同じ時期に行われる儀式である(3.)が発展した。

② 平安時代以降、人々は中国の宇宙観・哲学観である(4.)説に基づく(5.)道の影響から、貴族は(6.)の指示に従って、一定期間、特定の建物の中で謹慎^{きんしん}する(7.)や、凶の方角を避けて移動する(8.)などの行動をとった。

③ 3に参加したときの経験を先例として子孫に伝えるために、貴族たちは日記を記した。その日記は、季節や日の吉凶が書かれた(9.)の余白部分に書き込まれた。

5 摂関時代の仏教・神道・信仰

① 摂関時代の仏教は、天台・真言の2宗が圧倒的な勢力をもち、現世利益^{げんぜりやく}を求める貴族と強く結びついた。また、仏教の根本経典である(10.)を書写し、これをのちに伝えるため容器 [= 11.]におさめて地中に埋める(12.)も、各地に営まれた。

② その一方で神仏習合^{しんぶつしゅうごう}も進み、神は仏の仮の姿すなわち(13.)であるとする(14.)も生まれた。

(1) 神仏習合の風潮が進むにつれて、在来の神々は仏が仮に形をかえて現れたものとする思想が生まれたが、これを何というか? ()

③ この時代には怨霊^{おんりやう}や疫神^{えきしん}をまつことで疫病^{えきびやう}や飢饉^{ききん}などの災厄^{さいやく}から逃れようとする(15.)が広まり、< 16. >を祀^{まつ}った(17.)神社や、現在八坂神社と呼ばれている(18.)などで(19.)という法会^{ほふえ}・祭礼が行われた。

(1) 御霊信仰に基づく、法会や祭礼を何という? ()

6 浄土の信仰

① 現世利益を求める様々な信仰と並んで、(20.)も流行してきた。20は、(21.)を信仰し、来世において極楽浄土に往生することを願う教えである。この信仰は、(22.)によっていそう強められた。22とは仏教の予言思想で、釈迦入滅から1000年間である(23.)、次の1000年間である(24.)を経て、(25.)年から(26.)の世に至り、仏法が衰える乱世といわれた。

- (1) 阿弥陀仏を信仰し、来世の極楽往生を願う教えは？ ()
(2) (1)を広めることに大きな影響を与えた、釈迦の死後から仏法が衰え、やがて仏法が滅び世が乱れるとした仏教思想は？ ()

② 10c半ばに<27. >が京の市で20を説いて(28.)とよばれ、ついで<29. >[]が985年に『30. 』を著して、31. を唱える(32.)による極楽往生の方法を説いた。往生を遂げたとされる人々の伝記を集めたものである(33.)としては、<34. >の『35. 』が最初で、他に<36. >の『37. 』がある。

- (1) 民間の浄土教の始祖といわれ、10c半ばには京の市で人々に念仏を勧めた僧侶は？ ()
(2) 極楽往生を願い、「南無阿弥陀仏」を口に唱えることを？ ()
(3) 延暦寺に学び、985年に念仏往生の方法を説いた『往生要集』を著した人物は？ ()

③ 20の流行にともない、これに関連した建築・美術作品が数多くつくられた。1053年に<38. >が京都(39.)に建てた(40.)は、(41.)の代表的遺構である。父の<42. >も20を信仰して(43.)を建てたが、現在は残っていない。

- (1) 11c以降、阿弥陀仏を安置する建物が建てられたが、これを？ ()
(2) 藤原頼通が1053年に建てた(1)の代表的遺構は？ ()

④ 40内の(44.)像は<45. >がつくった(46.)造による彫刻である。また、往生しようとする人を仏が迎えにくる場面を示した(47.)もさかんに描かれた。代表作に『48. 』がある。